



白い森小国から

雪が少なかったおかげで、例年より 1 か月ほど早く春を迎えた感じです。そして楽しみにしていたレースシーズンが始まりました。今冬は修理&メンテするジムニーが多くて、万全とは言えない状態で開幕戦に挑むことに…。

文／今 修 写真／編集部

メンテは大切だと痛感

待ちに待った春が来ました! 今冬の降雪量は例年の半分以下だったので過ごしやすかった～。そして雪解けも早く、オフロードコースAREA-Dは例年より1か月も早くオープンできたのです! それにしても、こんなに雪が降らない年は過去にあったかなあ…? やはり東北は雪が最大のネックだと実感しました。雪が降らないと除雪作業に時間がとられないから他の仕事のはかどります!

特にこの冬は、お客さんのレース車両3台と自分のレース車両のメンテナンス&修理があったので、本当に助かりました。例年通りの大雪だったら、多分、いや間違いなく作業できなかったはず。良かった～。しかし、ここ数年自分の体はノーメンテだったので、そのツケが来てしまい、毎日腹痛や腰痛が酷く…。「こりあ～いよいよヤバかなあ?」って思い病院に行ってきました。血液検査やらエコー検査や内科から外科や色々調べられたところ、予想はしていましたが案の定って感じの結果が出ました。先生「こんな状態では薬が必要です。薬を飲まないとダメですね!」俺「いや、薬は嫌いなので飲みたくないですけれど…」先生「この数値はとくに薬を飲まないとダ

メなレベルですよ!(ちょっとムツしてる)」俺「薬を飲まないとどうなるんですか?」先生「このままだと、と言うか今すぐにでも心筋梗塞か脳梗塞が起きても不思議ではありません(とキッパリ!)」俺「トレーニングジムとか行って体を動かすとかすれば数値がよくなるのでは無いですか?」先生「体動かしてすぐに数値がよくなる訳ないでしょ!(かなりムツしてる)」俺「トレーニングして体重減らしたり、体を絞める事は得意ですよ!」先生「そうですか、そんなに薬がイヤなら薬はいりませんね? 出しませんよ!」俺「イッイヤ出してください(;° II°)」自分の体が調子悪い事をなかなか認め



手術前に飲む、腸内洗浄するための水。2時間かけて2Lを飲み干します。アルコールなら楽勝!? いやいや、オレは下戸だから両方ともツライっす。

今年からk-proカラーの青い戦闘機が復活しました! 最近はホワイトにしていたけど、やっぱりこのカラーはイイ!! 塗装は大変だけれどね～。



たくないが為にチョットした抵抗のやり取りの末、まだ倒れたく無いので薬を飲む事になりました。自分の予定では薬を飲むのは70歳ぐらいからかなあなんて思っていたけど予定より早まってしまった…。さらに、大腸ポリープ!

実は2年くらい前からポリープが出来ている事はわかってはいたけど、そのうちにデカくなって爆発して無くなるだろうって感じてはあったらかしていたんです。しかし爆発することなく頑固に残っていたので、今回はそれも撤去作業する事になりました。ちなみに大腸ポリープを切除するのは今回で2回目です。

しかし2回目とはいえ、穴あき紙パンツを履かされ、普段人目にさらす事の無いプライベートな場所を探られるのは抵抗がある。しかも内視鏡をぶち込まれるのだから、敗北感しかない…。

内視鏡で取れる大きさならそのまま切除するらしいが、デカイ場合は内視鏡では取れないので腹を切るしかない先生に脅

されたが、腹を切ったら完全入院でしょ!? 入院なんてまっぴらごめんです。そんなんだったらポリープはそのまま保管しておきますけど?

そんな事を思いながら、いよいよ内視鏡が突撃してきた! 先生「はい、力抜いて下さ～い」俺「……あっ、ふう～」先生「取り合えず一番奥まで行きますね～。そして下がりながらチェックします」俺「先生、ある程度で良いんで早く終わらせて下さい(T_T)」先生…無視&無言

結局1時間ぐらいかかったかなあ? 3個のポリープがありました。何とか内視鏡で切除できるギリギリの大きさだったらしく、腹を切らずに済みました。それでもポリープがデカかったので傷口も大きい。だから治療後5日間はクルマに乗ったり、重いものを持ちたりするのはダメ。それどころか、あまり動かないようにと言われました。そして「切除したポリープを検査に出して悪性か良性か調べますので後日また来て下さい」とも言われました…。

エコー検査した結果は肝臓や腎臓には問題ないみたいなので、腰痛は整形外科で詳しく調べてくださいだって。まあ俺もそんなに暇でないので今回の自分の体のメンテはこのぐらいにして、また時間が出来た時に続きをやる事にしよう!

開幕戦には間に合ったけど…

そんな事で貴重な1週間を無駄にしまい、気が付けばAESダートバトル第一戦が迫っている! K-proがサポートする結城大策君のレースマシンはグアムのスモー

キンホイール参戦のためにグアムに輸送しているので、AES第一戦は俺のJB23を乗る事になっているが、作業がまだ途中だ。チームメンバーやお客さんの車を最優先しているから自分のレースマシンは後回しになっているからだ。これだとマシンが間に合わないかも…。自分が出られなくなるのであれば仕方無いが、今回ばかりはそうはいかない。結城君が参戦出来なくなることは絶対に避けたいので、どうにかこうにか間に合わせた。テスト走行をしていない状態なので、前日入りしてコースを5周ほど走った。結果、車の状態はやはり…。でもまあこの程度であれば4時間は持つだろう。

そしてレース当日 結城君「俺、NA車しか乗ったときないです。がターボ車ってどう運転するんですか?」俺「え! そーなの? ターボに乗ったこと無いの? 軽自動車に乗った時ないの?」結城君「はい! ははは～」俺「回転数を落とすとターボが効くまでの間パワーが出ないから、とにかく回転数を落とさないように気を付けて!」結城君「難しいですね! ははは～」俺「大丈夫、すぐ慣れるから!」

タイムアタックでタイムの良かった順に並べられてから一斉にスタート。結城君のスタートグリッドは真ん中より後ろだ。慣れない小排気量のターボ車、しかも初めて乗る車、でも30分も走れば慣れてトップ争いに加わるだろうと内心思っていた。

スタートから30分経過した頃、やはり思っていた通り、先頭車の後ろに着いた。初めて乗る車であそこまで走れば上出来! このまま最後まで走り切れれば今回のレースは上出来だと思っていた。でも本人はな

んか考えている様子…?

1時間経過。車にはもう慣れてきた感じで少しずつ探りながらも攻めてきてるように見える。

1時間30分経過。依然2位をキープしたまま走っている、走りも安定しているし危なげない走りだ。クルマも今のところ異常はなさそうだし、このまま無理せずに最後まで走ってチェッカー貰えば十分だ! と思っていた矢先、俺が見ている目の前で「バキッ! ガチャガチャ…!」と異音が発生。あ! 今の音は何か壊れたぞ! 瞬間に失速してしまい、1周走ってピットインしてきた。どうやらミッションが逝ったらしい、一か八かローレンジに切り替えて走っては見たものの5分も走らないうちに4速以外全てのギアがダメになってしまった…。

今回K-proからは5台エントリーしたが2台はミッション破損、1台はトランスファースター破損でリタイア、無事に完走した若杉さんが5位、佐藤君が6位という結果でした。

ジムニーのミッションは、お世辞にも耐久性が優れているとは言えない。数時間の耐久レースでも荷が重すぎるようだ。壊れてリタイアしたのは悔しいが、気を使いながら走るのもじれったい。何か良い方法はないかな?

次のAESダートバトル第二戦は5月29日に長野県大町で開催される。その頃には結城君のレースマシンもグアムから戻ってきているだろうし、それまでに今回壊れた俺のJB23のミッションを直して、体もメンテしレースに復帰したいと思う。

なんせ1年半以上もレース参戦していないので、ちょっと不安だがそろそろ俺も走りたい。とにかく今から楽しみでしょうがない!



結城大策君がドライバーとして操っているJB23。約1時間走り、ようやく慣れてきた様子。それにしても、今まで一度もターボ車を運転したことがないっす。



K-proがサポートしている結城大策君です。今年ババになります。とっても嬉しそうな顔をしています。彼はいつ会ってもこの笑顔です。